

# 大龍校区 まちづくりプラン

～大龍校区の地域振興計画～

第2期（2024～2028年度）



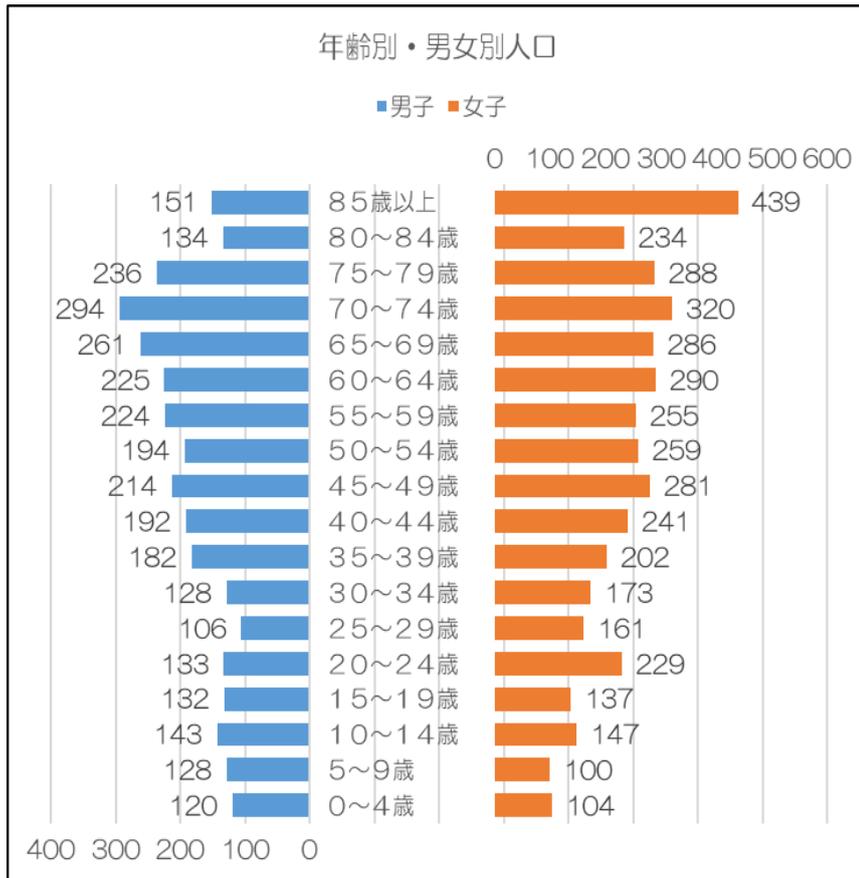
まちづくりの目標(スローガン)

ふるさとの 輝く歴史や文化を誇りに  
未来に躍進し続ける大龍校区

## 大龍校区まちづくり協議会

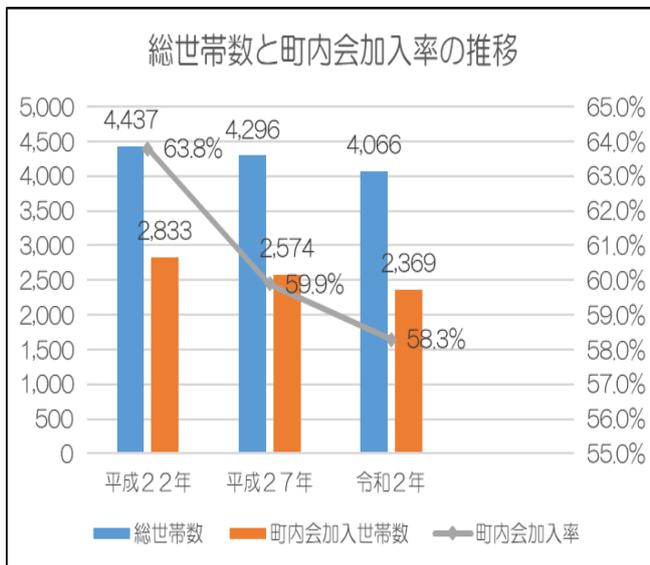
# 1 校区の概要（人口等）

＜年齢別・男女別人口（令和2年国勢調査）＞



年齢区分	男子	女子	総数
85歳以上	151	439	590
80～84歳	134	234	368
75～79歳	236	288	524
70～74歳	294	320	614
65～69歳	261	286	547
60～64歳	225	290	515
55～59歳	224	255	479
50～54歳	194	259	453
45～49歳	214	281	495
40～44歳	192	241	433
35～39歳	182	202	384
30～34歳	128	173	301
25～29歳	106	161	267
20～24歳	133	229	362
15～19歳	132	137	269
10～14歳	143	147	290
5～9歳	128	100	228
0～4歳	120	104	224
総数	3197	4146	7343

＜町内会加入率の推移＞（国勢調査）



＜令和5年度の各町内会の加入世帯数＞

町内会名	世帯数
川添	182
せばる団地	207
辻ヶ丘	259
上竜尾町	325
下竜尾町	220
冷水町	230
長田町	240
上本町	197
大竜町	200
合計	1925

＜大龍小学校・清水中学校・長田中学校の児童生徒数の推移＞

	平成元 (1989)	平成10 (1998)	平成20 (2008)	平成30 (2018)	令和5 (2023)
大龍小学校	701	424	401	372	327
清水中学校	751	505	305	355	330
長田中学校	425	264	275	249	257

## 2 第1期まちづくりプランの事業振返り

2019～2023年度の第1期事業は、初年度においてはプラン通りに実行できたが、2020年3月以降はコロナ禍となり、事業の中止や規模縮小が相次いだ。それに伴い、各事業の参加者、運営経験者が減少し今後の活動への影響が懸念される。

また、事業の中には参加者を集めることが困難となり廃止となった事業や、1期中に役目を終えた事業、他の事業との統合などを行った事業もある。

部会名	P番号	事業名	実施状況及び反省点など
まちづくり推進	1	防災訓練	参加人数を制限しながら実施。実施日や内容の <b>見直し</b> が必要
	2	危険個所の確認とマップ作成	ほぼ毎年実施。 <b>安心安全マップを作成</b>
	3	かんまちあ・鹿児島駅イベント	イベントへの <b>協力は1回のみ</b>
	4	校区美化への取り組み	事業としてはほぼ <b>実施せず</b>
ふれあい福祉	5	命のカプセルセットの配布	初年度に配布し、その後は <b>未実施</b>
	6	高齢者と子どものふれあいクリーン作戦	悪天候で実施できない年や、高齢者だけ実施の年など <b>ふれあいまでは至らず</b>
	7	ふれあいグラウンドゴルフ大会	毎年 <b>実施</b>
	8	介護講習会	参加人数を制限しながらも <b>実施</b>
社会教育	9	成人学級	回数を減らしながらも毎年 <b>実施</b>
	10	校区文化祭	規模を縮小し毎年 <b>実施</b> 、 <b>新形態への変更</b>
	11	大龍小歴史資料館づくりへの協力	歴史資料館も完成し協力は <b>終了</b>
青少年育成	12 13	歩こう会(セゴドンノエンコ参加)	コロナ禍も制限はありつつも <b>実施</b>
	14	立志の集い・かんまちっ子健全育成大会	コロナ禍は参加人数を制限して <b>実施</b>
		歴史冊子の作成	第1期中の <b>新事業</b> で、毎年終了式前に小学5年生に配布
社会体育	15	成人ソフトボール大会	選手集めのできない町が増え途中 <b>廃止</b>
	16	校区住民運動会	初年度は実施。選手集め等今後の <b>実施は厳しい意見が多いが継続を望む声もあり</b>
	17	ニュースポーツの推進	ソフトボール大会に代わる事業として <b>ニュースポーツ大会を実施</b>

※実施状況内の「赤字」は廃止など見直し対象の事業

### 3 第2期まちづくりプランの目標・運営方針

【まちづくりの視点および目標(スローガン)】

- 歴史・文化・心の精神
- 豊かな環境と人々の交流・絆
- 次世代へのバトンタッチ
- 心の結集

『ふるさとの 輝く歴史や文化を誇りに 未来に躍進し続ける大龍校区』

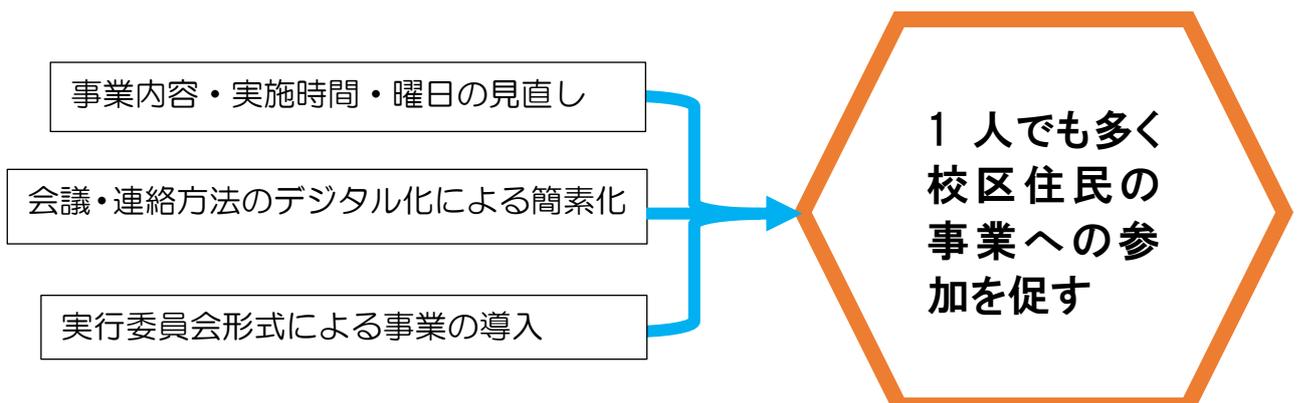
【基本方針】

- ① 校区住民がさらに輝くふるさとづくりに積極的に参加する気風づくり
- ② 役員会や部会の機能化と関係機関団体との連携・協働
- ③ 担当部会の主体的な事業の企画や運営と評価・改善
- ④ まちづくりの拠点施設(校区公民館)の校区住民への積極的開放と、町内会をはじめ各構成団体等の事務処理への支援や連携。事務局の機能の充実
- ⑤ 校区住民の意見の汲み上げ(特に若者)とふるさとを担うたくましいリーダーの育成
- ⑥ まちづくりの推進状況や校区内の話題、連絡事項の定期的な情報発信と住民の情報の共有

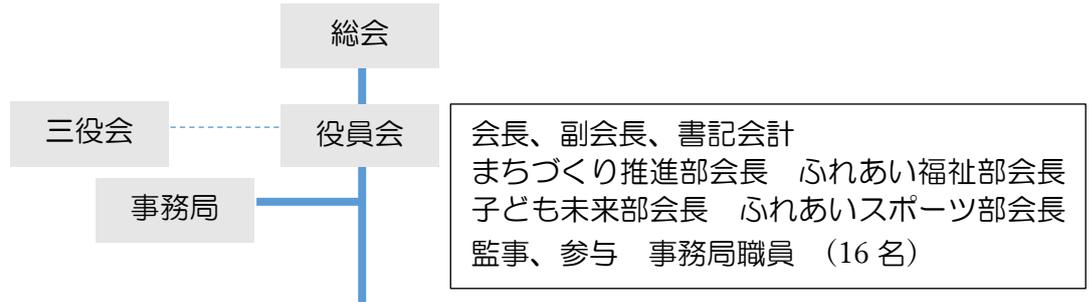
第1期5年間の期間中、4年間でコロナ禍により「人が集まることはリスク」という認識が広まった。また町内会加入世帯の減少、少子高齢化で参加者や運営協力者を募ることも容易ではなくなっている。そこで第2期では事業の統合や内容の見直し、また協議会組織も部会の統廃合などを行い「楽しく」「参加しやすい」「持続可能な」事業を行っていく。

○第2期まちづくりプランの改善ポイント

- (1) 部会の統廃合 **5部会を** → **4部会に**  
第1期の5部会を見直し、事業を統合するなどした結果、4部会で事業を行っていく。また事務局で協議会の知名度をアップさせるような広報にも力を入れていく。
- (2) 事業の運営方法・内容の見直し **17事業を** → **18事業に**  
事業数としては1事業増だが、1事業単独開催ではなく2事業を同日開催にするなど参加者、運営者の負担軽減を行う。



## 4 まちづくり協議会の組織構成&部会配置図



部会	まちづくり推進部会	ふれあい福祉部会	子ども未来部会	ふれあいスポーツ部会
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化や伝統の継承と郷土への誇りのもてるまちづくり</li> <li>○様々な災害へ対応し、安心して暮らせるまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いたわりと助け合いで健康で温かみのあるまちづくり</li> <li>○学びを通して生きがいや個性豊かで活気あるまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郷土愛と心豊かで創造性に富んだ子どもたちの育成</li> <li>○たくましく生きる力を身に付けた未来のリーダーの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツイベント等を通じた校区民の交流や絆づくり</li> <li>○住民が日々健康づくりに励み、長寿を目指す環境づくり</li> </ul>
所属構成団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9町内会</li> <li>・校区町内会連合会</li> <li>・交通安全協会 大竜支部</li> <li>・安心安全ネットワーク会議</li> <li>・大竜消防分団</li> <li>・鹿児島法人会 上町支部</li> <li>・上町 サンクチュアリ</li> <li>・上町タウン マネジメント</li> <li>・上町 クローズライン</li> <li>・興国保育園</li> <li>・信愛保育園</li> <li>・なかよし夢保育園</li> <li>・辻ヶ丘幼稚園</li> <li>・西郷南洲顕彰館</li> <li>・南洲神社</li> <li>・大龍児童クラブ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9町内会</li> <li>・校区高齢者会(クラブ)</li> <li>・地区民生委員 児童委員協議会</li> <li>・校区社会福祉協議会</li> <li>・長寿あんしん 相談センター上町</li> <li>・大竜ふれあい 子育てサロン</li> <li>・南風病院 (在宅ケア サポートみなみ風)</li> <li>・成人学級</li> <li>・大龍小 家庭教育学級</li> <li>・学校支援 ボランティア</li> <li>・九州日本語学校</li> <li>・たてばば福祉館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9町内会</li> <li>・校区あいご会 連絡協議会</li> <li>・大龍小学校</li> <li>・清水中学校</li> <li>・長田中学校</li> <li>・かごしま中央 子ども劇場</li> <li>・大龍土曜クラブ</li> <li>・児童通学保護員</li> <li>・上町地区 退職校長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9町内会</li> <li>・大龍スポーツ少年団 指導者協議会</li> <li>・鹿児島市 スポーツ推進委員</li> <li>・大龍小学校</li> </ul>

※「9町内会」は各町内会の関係部会

※令和5年度現在の構成団体を暫定配置。プラン内容の策定後に各団体に提示し、令和6年度以降の構成団体としての継続、脱退、新規参加などがある予定。

## 5 まちづくりプラン（振興計画）（2024～2028 5年間）

### まちづくり推進部会（6事業）

※実施時期は予定です

	事業名	事業目標等	関連団体等	実施
1	大龍まちづくりフェスタ	地域で活動している成果などを発表したり、マルシェ等地域の事業者が出店したりして、相互交流の場を提供する。	社会学級 町内会 事業所 等	11月
2	大龍防災フェスタ	地震時の住民の移動の確認や消火訓練等をおこない、防災知識の向上や住民同士の連携に努める。	大龍消防分団 坂元消防分団 上町分遣隊 等	11月 (まちづくりフェスタと同日)
3	危険箇所マップ更新・作成	危険箇所の確認とそのマップを作成し、危険箇所の確認と改善に努める。	町内会 各事業所等	通年
4	かんまちあイベント協力	大龍、名山、清水の3校区で参加交流するとともに、地域内の各団体の連携強化と上町エリアの活性化を図る。	名山校区 清水校区 各事業所等	10月
5	あいさつ運動の展開	大龍小のあいさつ標語看板作成などを支援することで、あいさつ運動の推進に貢献する。	大龍小	通年
6	協議会の広報	まちづくり協議会の事業の様子などを発信することで、協議会の知名度を高め住民交流につなげる	事務局	通年

### ふれあい福祉部会（3事業）

	事業名	事業目標等	関連団体等	実施
7	福祉講習会	講習会等を開催し、介護や福祉に関する理解を深めるとともに、校区住民の生きがいづくりに努める。	校区社協 医療機関等	9月
8	成人学級（家庭教育学級への支援）	校区住民の学習の場や機会を提供する。また家庭教育学級を支援し共催の講座を実施する。	家庭教育学級	年6～10回
9	歴史冊子の作成と活用	歴史冊子「かんまち史跡の探検～先人から学ぶ～」を作成しまたその活用を図り、郷土への誇りと愛郷心を養う。	あいご会 町内会	年6回

### 子ども未来部会（5事業）

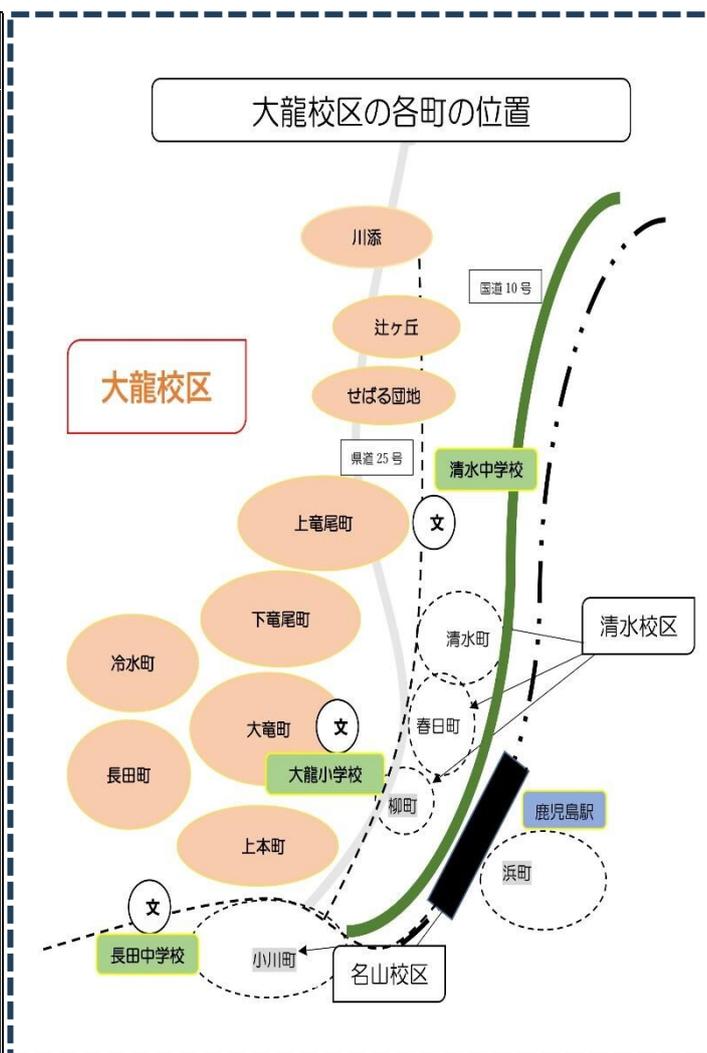
	事業名	事業目標等	関連団体等	実施
10	立志の集い・ かんまちっ子健全 育成大会	中学2年生の立志を校区で祝福するとともに、青少年健全育成について校区で考え実践する。	あいご会 中学校 等	2月
11	歩こう会	校区あいご会と共催で校区内の史跡巡り等を通して、郷土の偉人から歴史、文化を学び、郷土愛と生きる力を身に付ける。	あいご会	年6回
12	セゴドンのエンコ 参加	西郷隆盛ゆかりの地をスタンプラリー形式で巡り、歴史的背景を学ぶとともに忍耐力を養う。	あいご会	9/23
13	親子ふれあい 凧あげ大会	凧作りから凧あげまでを親子でおこない、親子のふれあいを深めるとともに正月行事を体験する。	町内会 あいご会 民生委員 等	1月
14	「青少年育成の日」 「家庭の日」の 充実	毎月第3土曜日「青少年育成の日」、第3日曜日「家庭の日」に親子美化作業など、親子でふれあう機会をもつよう呼びかける。	町内会	毎月 第3土日

### ふれあいスポーツ部会（4事業）

	事業名	事業目標等	関連団体等	実施
15	グラウンドゴルフ 大会	グラウンドゴルフを通して、大人と子どもとのふれあい交流を図る。各チームに必ず小学生を加える。	町内会 スポーツ 推進員	6月
16	ニュースポーツ 大会	ニュースポーツやその他の運動や、競技を通して、校区民の交流及び健康増進を図る。	町内会 スポーツ 推進員 等	10月
17	校区スポーツ大会 への支援	校区内でスポーツ大会を実施する場合や、校区を代表して出場する選手等の支援を行う。	町内会 スポーツ推 進員 等	2月
18	スポーツ推進員 との連携	校区のスポーツ推進員と連携し、校区住民の健康増進を図る。	スポーツ 推進員	6月

第2期大龍校区まちづくりプラン  
「振興計画」策定委員会

役職	氏名	協議会役職
委員長	古江 尚子	会長
副委員長	森 則幸	副会長 社会体育部会長
副委員長	原口 雅也	副会長
委員	今林 実嗣	まちづくり 推進部会長
委員	宇都 大作	同副部会長
委員	今村 猛	ふれあい福祉 部会長
委員	窪田 まゆみ	同副部会長
委員	上村 伸雄	社会教育部会長
委員	上野 雄生	同副部会長
委員	前田 久男	青少年育成部会長
委員	桃木野 喜代己	同副部会長
委員	中筋 明子	社会体育部会 副会長
委員	堀之内 伊楚美	書記会計
委員	松下 剛	監事
委員	尾崎 法知	監事
委員	園木 克典	参与
委員	久永 保	参与
委員	前村 久美	参与
委員	中山 恭平	参与
委員	奥山 茂樹	参与



ホームページ、Facebook ページも check !



大龍校区まちづくり協議会事務局

〒892-0805

鹿児島市大竜町 11-44

(大龍小学校内 校区公民館)

TEL/FAX 099-248-9002

Email:daimachi@sage.ocn.ne.jp